

外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたは
ご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 心血管疾患を有する大腸癌患者に対する腹腔鏡下大腸切除における塞栓性合併症の発症リスクに関する検討

【研究機関名・長の氏名】 JCHO 北海道病院 古家 乾

【研究責任者名・所属】 JCHO 北海道病院 外科 数井啓蔵

【研究代表機関名・研究代表者名・所属】 北海道大学病院 消化器外科Ⅰ 市川伸樹

【共同研究機関名・研究責任者名】

旭川厚生病院 外科	赤羽 弘充
網走厚生病院 外科	中野詩朗
岩見沢市立総合病院 外科	上泉洋
帯広協会病院 外科	阿部厚憲
釧路ろうさい病院 外科	小笠原和宏
KKR 札幌医療センター 外科	小池雅彦
溪和会江別病院 外科	大森一吉
札幌厚生病院 外科	石津寛之
札幌市立病院 外科	三澤一仁
JCHO 北海道病院 外科	数井啓蔵
JCHO 北辰病院 外科	高橋昌宏
市立函館病院 外科	中西一彰
砂川市立病院 外科	田口宏一
天使病院 外科	山本浩史
苫小牧市立病院 外科	松岡伸一
北海道医療センター 外科	川村秀樹
北海道がんセンター 外科	前田好章
恵みの病院 外科	森田恒彦

[研究の目的]

大腸癌患者に対する腹腔鏡下大腸切除での血栓薬常用患者の周術期心臓/脳塞栓性合併症の発症リスク、抗血栓薬休薬期間と合併症発症の関係に関して検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010年1月1日から2013年12月31日までの間に大腸癌に対し腹腔鏡下切除を行った方

○利用する検体・カルテ情報

カルテ情報：

臨時/待機手術、年齢、性別、BMI、ASA、腫瘍部位、術前ステージ、術前既往症（心不全、高血圧、糖尿病、脳梗塞、血管疾患）、喫煙、CHA2DS2-VAS スコア、手術時間、出血量、開腹移行、術式、リンパ節郭清度、術後合併症（Clavien-Dindo 3 以上）、出血/塞栓合併症とその発症日、抗血栓薬内服有無、種類、休薬期間、ヘパリンブリッジ有無、腫瘍最大径、組織型、病理学的ステージ

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市豊平区中の島 1-8-3-18

独立行政法人地域医療機能推進機構北海道病院 外科

担当医師 数井 啓藏

電話 011-831-5151 FAX 011-821-3851